



一般社団法人 北九州青年会議所 広報誌

じっ せん きゅう こう  
**実践躬行**

未知の可能性への挑戦

# 北九州

2013 November

# 11

11月号

**11月度例会報告  
事業報告例会**

**JCI世界会議  
リオ・デ・ジャネイロ大会**

**事業報告**

北九州魅力☆フォトコンテスト  
環境わ歌 in 曾根干潟  
北九州新成長戦略活用セミナー

**インフォメーション**

会員拡大のおしらせ

到津の森公園イベント案内  
ギラヴァンツ北九州コラム  
12月度例会案内





# 11 月度例会 事業報告例会

2013.11.14 ステーションホテル小倉

北九州青年会議所 2013年11月度例会

JCI  
KITAKYUSHU

2013年11月14日(木)ステーションホテル小倉に於いて11月度例会が行われました。11月度例会は、事業報告例会としてこれまでの事業の成果について、各委員会より映像を使ってプレゼンがありました。今年度の集大成として、ときには笑いを、ときには感動を交えながら、各委員会が趣向をこらした映像を作成し、順次放映していきました。各委員会の今年度の事業に対する熱意ある心意気の伝わる素晴らしい例会となりました。

総会においては、次年度の常任理事及び理事が選出され審議されました。

また、北九州JCセネターズクラブ、2013年度承認証授与式が行われ、今年は5名の先輩がセネターズクラブの入会を承認されました。

卒業生スピーチでは、48年会の卒業生がそれぞれのJC生活を振り返り、思い出や後輩へのアドバイス、激励を話していただきました。

委員会PRタイムでは、残り少ない今年度の事業(アカデミー卒業式、北九州ひまわり場所)の告知がされました。

次回例会は、2013年12月9日(月)リーガロイヤルホテル小倉にて、いよいよ今年度の締めくくりとなる卒業例会を予定しております。

広報委員会 春田 康秀



理事長挨拶



開会宣言 岸川 勝英 君



各委員会事業報告プレゼン

福岡ブロックアカデミーより開校式の参加促進キャラバン



大相撲北九州ひまわり場所PR



アカデミー卒業式PR



フィリピン台風災害支援募金のPR

慶事報告 小嶋 亮 君



臨時総会では常任理事および理事の選出、審議が行われました



監事講評 東原 文久君

## 北九州 JC セネターズクラブ 2013 年度承認証授与式



- 茂呂 祥子 先輩
- 平野 真一郎 先輩
- 内川 英樹 先輩
- 角田 周一 先輩
- 横井 寛子 先輩

## 48 年会 卒業生スピーチ



未来開発委員会 藤本 知秀君



総務委員会 戸町 志穂君



60周年発信委員会 宮熊 伸一君





ワールドコンGRESS



ジャパンナイト



プレジデンシャルリースが行われた壇上



ジャパンナイト会場

2013年11月4日(月)～11月9日(土)にかけて、ブラジルのリオ・デ・ジャネイロにて、第68回JCI世界会議が開催されました。

11月6日(水)、リオデジャネイロは、あいにくの小雨です。JCI世界会議出席のため福岡空港を飛び立って約3時間、成田空港・ダラス空港を経由してブラジルに降り立ちました。非常に安全な街で、陽気な人々も優しく接してくれます。街を見守るコルコバードのキリスト像も霧の中で神々しくみえます。北九州JCIセネターズクラブの松島徹会長御一行にご馳走になったシュラスコ(肉料理)は、私の中に眠るラテンの血を踊らせました。海岸の孤島で開催されたジャパンナイトでは、日本の文化を紹介する多数のブースが出店し、ステージでは、世界各国のデリゲイツを多数迎え、恒例のディスコナイトです。最終日、ついに南米の太陽が降り注ぎました。コパカバーナビーチでは真っ赤に肌を焼く安東専務と私・・・の隣でピキニの

美女が寝ています。そんな南米ブラジル。最高に楽しい世界会議を経験させてくれたJCIに感謝です。来年は、ドイツだ!

副理事長 小森 敏弘

※JCIワールドコンGRESSとは・・・国際青年会議所が主催する3年に1度開催される世界会議で、国際青年会議所の事業計画、予算の決定、役員を選出、褒賞の授与、翌々年度の世界会議の決定等が行われる。 ※デリゲイツ・・・国際アカデミー参加者。

## 北九州魅力☆フォトコンテスト



2013年10月13日(日)



2013年10月13日(日)リバーウォーク北九州にて、「北九州魅力☆フォトコンテスト」は市政50周年記念事業として開催され注目度の高い事業となりました。多くの市民の皆様に応募いただき、事業当日は天候にも恵まれ、来場者は審査用紙を片手に、楽しみながら作品を観覧・審査していただきました。審査員の先生方にも真剣な審査をしていただきました。

事業の告知や会場制作を行う段階で多くの外部協力団体より我々の活動の意義や存在価値をご理解いただき、力をお貸しいただきました。また多くのJCIメンバーにも助けていただきました。委員会メンバー一同、心から感謝しております。ありがとうございました。

まちの魅力発信委員会 委員長 豊川 智彰

## 環境わ歌 in 曾根干潟



2013年10月19日(土)～10月20日(日)



2013年10月19日(土)・20日(日)の両日、勝山公園芝生広場にて、「環境わ歌 in 曾根干潟」の作品展示および審査結果発表を行いました。8月より募集しました「環境わ歌 in 曾根干潟」は、7歳から90歳の方まで、幅広いエントリーがあり、829作品ものご応募をいただくことができました。その中から環境わ歌百選を選出させていただき、曾根干潟で活動されている諸団体による審査を行い、百選の中から優秀作および最優秀作を選出いたしました。さらに、ステージにて優秀作および最優秀作の発表を行い、エコライフステージ参加者に向け、曾根干潟の持続可能性について事業発信を行いました。入賞された皆様、おめでとうございます。また、ご応募いただきました皆様、本当にありがとうございました。

環境未来都市推進委員会 委員長 山中 祐樹

## 北九州新成長戦略活用セミナー



2013年10月21日(月)



2013年10月21日(月)北九州市立商工貿易会館CP201にて「北九州新成長戦略活用セミナー」が開催され、多くのメンバーや市民の方が参加されました。

第一部は、北九州市が取り組む「北九州新成長戦略」の概要が説明され、第二部では、5つのテーマ毎にそれぞれ担当の市職員の方がお見えになり、分かりやすくご説明いただきました。

第三部では、テーマ毎にグループ分けされ、それぞれ担当職員の方が詳細なレクチャーおよび質疑応答をしていただき、非常に有意義なセミナーとなりました。

広報委員会 副委員長 山路 由祐



J C コラム  
**ラモス瑠偉**



Jリーグが誕生して20年が経ちました。Jリーグ開幕した時は、世界中から有名一流プレーヤーたちがJリーグでプレーしていたのを覚えている人も多いと思います。「ジーコ」「リネカー」「リトバルスキー」「ストイコビッチ」をはじめ、サッカーをしていなくても名前ぐらいは知っているという選手たちが日本に来て、Jリーグを盛り上げてくれました。当時23歳の若きJリーガーだったわたくし藤吉は、子どもの頃に憧れていた選手と同じピッチに立っていることがとても不思議で、サインがほしいなあなどと試合中にも関わらず思っていたのを思い出します。その中でもヴェルディ川崎（現東京ヴェルディ）でその有名選手たちにも勝る人気を誇っていたのがラモスさんです。ラモスさんはそんな華々しいステージとは真逆の、日本サッカーリーグ時代1977年に来日しました。日本にプロリーグができるなんて誰もが思いもよらなかった時代に地球の裏側にあるブラジルからやってきたわけですが、その頃、助っ人外国人がリーグにはまだ少なく、1989年にはブラジルの家族から猛反対を受けながらも日本人に帰化しました。それからのラモスさんは皆さんもご存知ですよね。

今の外国人選手が日本に来日してプレーできるのも、パイオニアとしてのラモスさんの影響が少なからずあると思っています。そんなラモスさんですが、皆さんのイメージは「陽気」「怖い」「日本人より日本人らしい」などかと思いますが、今回は僕が知っているラモスさんのことをご紹介します。僕が中学生で読売クラブ（現東京ヴェルディ）に通っていた頃にトップチームで活躍していたラモスさんですが、練習の帰り道になぜか一緒にになり、歩きながら20分くらい話す機会がありました。中学生の僕に、トップチームの現状やサッカーのことを喋りまくりポカーンと口を開けて聞いていたのを思い出します。その時はわからなかったんですが、ラモスさんは常にどんな時も誰に対してもとにかく全力なんです。例えば、小さいことでいえばカラオケを歌う時も、ゲームをする時も常に全力。だからその帰り道も中学生の僕に対しても全力で話してくれたんだと思います。一緒にサッカー教室に行った時も、子どもに対しても手加減はしませんし、僕が知る限り世界で一番負けず嫌いだと思います。

その後自分もトップチームに昇格して一緒にプレーしましたが、「お前何年サッカーやってるの！やめちまえ！」と何度言われたかわかりません。言われた時は何が悪いのが分かってなかったんですが、そのうち消極的なプレーに対してすごく怒ることが分かりました。積極的なプレーをしてミスした時は逆に励ましてくれるんです。そうやってプロの厳しさを身近に感じて学べたのは本当に良かったと思います。今では誰になんと文句を言われようが、ラモスさんよりましだと思えますしね。そんな怖いラモスさんですが、ピッチを離れると冗談大好きの面倒見の良い兄貴に変わります。困っている人を見るとほっとけない性格で、色々な人を助けてきていました。情熱的でチームメイトがやられているのを見つけると真っ先に飛んでいくのがラモスさんです。

僕も今まで色々な選手とプレーしてきたんですが、ラモスさんほどピッチの上で存在感があって影響力がある選手は見たことありません。まさに「カリスマ」という言葉はラモスさんのためにあるんだと思います。

そんなラモスさんですが、こんなエピソードがあります。大の生ビール好きのラモスさん。生ビールにこだわりがあって生ビールが置いてない店には行かないです。友達のお店と一緒にいった時なんですが、生ビールが置いていなかったんです。こりゃ怒られちゃうと思って店の友達と一緒に考えてラモスさんが来るまでジョッキを冷凍庫でキンキンに冷やして、瓶ビールを上手く注いで持って来てもらいました。そしたら「この店の生ビールうまいねー！」と言いつつ飲んでくれました。その時思ったんですが、日本人っぽいけどこの人はやっぱりラテンの血が流れていて、小さいことには気にしないんだなど。皆さん、この話はJ Cのコラムだけの内緒にしておいてくださいね。ばれたら間違いなく怒られちゃうんで。

監督としても東京ヴェルディをJ1に昇格させたり、ビーチサッカー日本代表を世界4位にまで押し上げたりと、指導者する側に立ってからも結果を出しているラモスさん。こんなに日本を愛し、日本代表が似合う男はいないと僕は思うので、僕は「ラモスジャパン」を夢見ています。

- ギラヴァンツ北九州 地域コミュニケーター 藤吉 信次
- プロフィール：1970年4月3日生、東京都出身。日本サッカー強化公認A級ライセンス保有。1989年から読売クラブ（現：東京ヴェルディ）、京都サンガ（現：京都サンガF.C.）、ペガルタ仙台、ニューウェーブ北九州（現：ギラヴァンツ北九州）等、国内外6クラブに在籍。引退後はギラヴァンツ北九州トップチームコーチとして指導者のキャリアをスタートさせ、U-18監督を経て今シーズンからフロントスタッフに。



お問い合わせ先：TEL 093-651-1895

**到津の森のクリスマスフェア**

12月1日(日)～12月25日(水)  
 ※火曜日は休園

今年もクリスマスの季節になりました。フェア期間中は、園内にクリスマス音楽が流れ、あちこちにクリスマスのデコレーションが登場します。動物たちにケーキのプレゼントなど、イベントももりだくさん！あなたも動物たちと一緒にクリスマスを過ごしませんか？



**ITOUZU YORU ZOO 夜の動物園**

12月21日(土)～12月23日(月) 9:00～19:00  
 ※夜だけの特別イベントも開催!!



芝生広場周辺



回廊

**12月度例会のお知らせ**

【開催日】2013年12月9日(月)  
 【会場】ステーションホテル小倉  
 ■例会 18:00～18:32  
 ■卒業式 18:33～19:16  
 ■懇親会 19:30～22:19

12月度例会は、2013年度をもって卒業される48年会の皆様の今までの活動に感謝し、労をねぎらい心をひとつにして送り出す場とします。そして、OBやシニアの方もお招きして、「2013年度卒業例会・懇親会」を執り行いますので、一人でも多くのメンバーに出席していただきますようお願い致します。

**Information**

**今年度入会に向けて!!**

会員拡大 トライ!トライ!  
 みんなで拡大 トライ!トライ!  
 75人を トライ!トライ!!!

いよいよ今年度も最後の入会審査会となりました。北九州の明るい未来を創っていく仲間を、一人でも多く皆で増やしていきましょう!!

次回入会審査会日程：  
**2013年11月29日(金)**

お問合わせ先：  
 未来開発委員会 委員長 牧野 秀寿 24時間受付 090-2582-4366